



当社が製造する
プレキャストコンクリート製品

○本社所在地：宮城県仙台市青葉区
○事業概要：プレキャストコンクリート製品の設計・製造および販売
○常時使用する従業員：82名
（2026年9月時点）
○現在の売上高：11億円
（2026年6月期）
○法人番号：9380001018433
○Web：https://www.bannai-cement.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
舟田 詔文

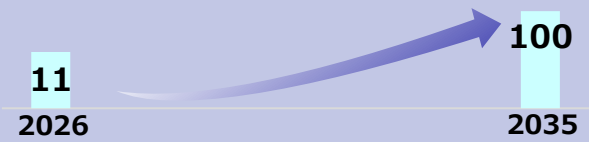
人と自然が調和する 快適環境の創造と脱炭素インフラの実現

当社は創業100年を超える歴史の中で、コンクリート二次製品を通じて地域社会の安全とインフラを支えてまいりました。現在、気候変動や放置竹林といった社会課題が深刻化する中、当社は従来の鉄筋コンクリートから、地域資源である竹を活用した「竹筋コンクリート」へと転換し、サプライチェーン全体での「カーボンネガティブ」の実現を目指します。自社の工場刷新と自動化による生産性向上に加え、全国の同業者を巻き込んだ「竹筋コンクリート工業会」を創設し、知財と製造の両輪で日本の脱炭素インフラを牽引します。地域のコンクリート製品メーカーからトップブランドへと大きく飛躍し、売上高100億円を達成する覚悟です。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高100億円達成に向け、竹筋製品の主力化、設備増強によるキャパシティ拡大、グローバル市場の開拓、M&Aの活用や新領域への多角化により、非連続的な成長基盤を構築する。



課題

- ・手作業に依存した竹筋加工工程による生産キャパシティとコスト制約
- ・既存工場の老朽化および増産に対応するスペースの不足
- ・竹筋製品の全国普及に向けた同業者とのアライアンス網の構築
- ・将来の事業拡大を支える中間管理職およびDX人材の不足
- ・竹資源の管理栽培体制の構築とサプライチェーン全体での仕組み構築

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・既存工場への竹製品製造ラインの導入による生産キャパシティの拡大
- ・新事務所棟を通じた生産環境の改善と対外的な情報発信拠点の整備
- ・既存製品の竹筋化による高付加価値製品ラインナップの拡充
- ・竹筋コンクリート工業会の設立とロイヤリティ収益モデルの構築
- ・竹筋製造技術やライセンスモデルのグローバル展開（東南アジアなど）
- ・バイオマス、農業法人、M&A等の関連事業へ展開による領域拡大

実施体制

- 社内体制
 - ・社長直轄の新技术開発の推進と営業・マーケティング体制の強化
 - ・現場作業の自動化・多能工化・リーダー育成に向けた教育体制の整備
 - ・データ連携を推進し、全国展開を支えるDX・事業管理体制の構築
- 社外体制
 - ・金融機関との連携による強固な財務基盤の維持と資金調達
 - ・研究機関連携による竹筋コンクリートの技術実証とJIS規格化の推進
 - ・既存ネットワークの活用による同業者への竹筋コンクリートの普及